



## 幸田千依「ひとつの窓と11枚の絵」

2022年5月28日（金） - 6月26日（日）

11:00 - 19:00（水 - 土）

12:00 - 18:00（日）

休廊日：月、火、祝

オープニングレセプション

5月28日（金） 17:00 - 19:00

LOKO GALLERY では5月27日より6月26日まで、画家の幸田千依による展覧会を開催いたします。本展では2018年に開催した個展から、出産を経て、コロナ禍での子育てという大きな環境の変化の中で描いた作品を展示いたします。

2018年に開催した展覧会では、ビルの谷間にうごめく人間のエネルギーや、夜景が映し出す生活の営みなど、渋谷駅近くを歩き回って着想を得たモチーフが見られました。しかし今回は、自宅の部屋から見える家族の洗濯物が風にそよいでいる姿を観察し、10枚のドローイングを描き、11枚目の本作を完成させています。

どのような環境下にあっても、その時々の中に見える景色を見つめることで制作を続け、そこで起こる葛藤や試行錯誤を繰り返して促される内省の旅のプロセスを全て公開し、景色の中にある本質を見つけ出す展覧会となります。今、このときの輝きを放つ幸田の新作を是非ご高覧ください。



### 「ひとつの窓と11枚の絵」幸田千依

もうずっと 絵を描くことと その時在る場所の必然が一致してきている  
初めての土地を訪れる時 私の今描きたいものはそこにあった  
様々な縁で これまで沢山の場所に運んでもらうことができ その都度  
絵を描くことと生きていくことがひとつの歯車になって次へと進んできた

2019年に人生初の出産をして 私の当面の居場所が家になった  
心身はひとつだなあと痛感させられる日々の中 今思うと 赤ちゃんはいつだって健やかで  
濁りなく育ち 私はいつの間にか身についた自分の体や心のクセの多さに四苦八苦していた

絵を描くことなどしばらく頭になかったが 毎日部屋のソファに座り 赤ちゃんを抱きながら  
ベランダに干してある洗濯物を見てもなく眺めていた  
以前より増えた洗濯物が 赤ちゃんのための五月の鯉のぼりと共にはためいている  
それは一瞬でもあり 毎日の連続の景色でもあり  
時が前に進んでいることの証でもあった

心身の変調でぼーっとした眼で毎日窓の外をぼんやり見ていると  
今までのように景色に出会い 絵を描いてきた時とは全然違う感覚で  
目の前にあるものを見つめているということがわかった

一瞬ごと違う 洗濯物のはためきの中に 自分の体験や経験とは違う 不動の  
「いつもあるもの」をじんわりと感じ取ることができた  
そしてその思いが「五月の窓辺」という一枚の絵となった

その絵を描いてから2年ほど時が経って 私は今回 またベランダの洗濯物の絵を描くことにした

この2年のあいだ 外に出て絵を描くこともあったが 子供との暮らしと並行する制作や  
今の時代の状況下で元々の出不精が加速して あいかわらず私の目の前の景色は  
ひとつの窓とその奥の洗濯物だった

全てのものは動いていて 変化していないものはひとつもなく  
洗濯物の中に新しい子供服や布マスクなどが加わっているけれど  
五月にはまた鯉のぼりを出し はためく洗濯物の中の「いつもあるもの」は健在だ

これはまるで 万華鏡を覗いて見たときのように  
自分が何を見ているのか判断できないままに見つめ続けてしまう景色なんだと感じた

そしてこの絵を描きながら 私はひとりぼっちではないというふうに思った  
昔の自分と 今の自分と これからの自分が横に並んでそれぞれ  
同じ景色を見て語らっている  
目の前のことが全てのことにまれなく続いてきたのだと思う

完成した絵が このような実感を元にして  
昔の 今の これからの人たちに向けて 伝わっていくよう  
色彩からの伝言を 私なりに受け取って描いていこうと思っている

## 幸田千依 CV

1983 東京生まれ長崎市育ち

2007 多摩美術大学絵画学科油画専攻卒業

## 受賞歴

2017 VOCA 展 2017 現代美術の展望—新しい平面の作家たち VOCA 賞受賞

## 主な個展

2022 「ひとつの窓と11枚の絵」 LOKO GALLERY / 東京

2018 「より道の灯」 LOKO GALLERY / 東京

2017 「幸田千依展」 コバヤシ画廊 / 東京

2013 「Focusing on everything / 絵のまえて会いましょう」 BankART NYK / 神奈川

2008 「しゃらくせえ！ファンタジア」 ギャラリー代々木 / 東京

## 主なグループ展

2020 市制施行70周年記念事業「ところざわアートの潮流」所沢市民文化センター・ミュージザ・スクエア / 埼玉

2020 「場所の記憶 想起する力」 アーツ前橋 / 群馬

2020 「つなぎだょ！全員集合」 つなぎ美術館 / 熊本

2020 「TOKYO★VOCA」 第一生命ロビー / 東京

2017 「VOCA2017 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」 上野の森美術館 / 東京

2015 混浴温泉世界 2015 「わくわく混浴デパートメント」 / 大分

2015 「アートと都市を巡る横浜と台北」 BankART NYK / 神奈川

2014 「磯部湯活用プロジェクト報告展」 アーツ前橋 / 群馬

2013 「ハギエンナーレ2013」 HAGISO / 東京

2012 「Power of a Painting 一枚の絵の力」 日和アートセンター / 宮城

2011 「Power of a Painting 一枚の絵の力」 3331arts chiyoda / 東京

2010 「眼差しと好奇心 vol.6」 MIZUMA ACTION / 東京

2009 混浴温泉世界 2009 「わくわく混浴アパートメント」 / 大分

2009 「大開眼界」 Soka art center / 台北

## 主な活動

2022 「空と競馬場」 公開制作 84 府中市美術館 / 東京

2021 「River to River 川のほとりのアートフェス」 (アートプロジェクト) / 群馬

2021 「MIND TRAIL 奥大和 心のなかの美術館」 (アートプロジェクト) / 奈良

2017 「六本木アートナイト2017」 (アートプロジェクト) 三河台公園 / 東京

2016 「アーティスト・イン・レジデンス つなぎ2016」 つなぎ美術館 / 熊本

2015 「ARKO2015」 (アーティストインレジデンス) 大原美術館 / 岡山

2014 「こうふのまちの芸術祭2014」 (アートプロジェクト) / 山梨

2014 「非の無い処に煙を立てる。」 (アートプロジェクト) 拝借景 / 茨城

2013 アーツ前橋 「磯部湯活用プロジェクト」 (アートプロジェクト) / 群馬

2013 「こうふのまちの芸術祭2013」 (アートプロジェクト) / 山梨

2013 「土湯アラフドアートアンニアル2013」 (アートプロジェクト) / 福島

2013 「石巻四次元横町」 (アートプロジェクト) / 宮城

2012 「歩く絵のパレード in 寿町」 (アートイベント) / 神奈川

2012 「歩く絵のパレード in 石巻」 (アートイベント) / 宮城

2012 BankART 妻有 (アーティストインレジデンス) / 新潟

2012 台北国際芸術村 (アーティストインレジデンス) / 台北

2011 「寿から絵を放つ」 (アーティストインレジデンス) / 神奈川

2011 「KASHIMA2010」 (アーティストインレジデンス) / 大分

2010 「KOTOBUKI CREATIVE ACTION 寿合宿 (秋)」 (アートプロジェクト) / 神奈川

2010 「わくわく KYOTO」 (アートプロジェクト) / 京都

2009 「甌島で、つくる2009」 (アートプロジェクト) / 鹿児島